

鎌倉 パトナーズ



(柿とヒヨドリ / 西畑直樹)

鎌倉市市民活動センター 広報紙 第92号 令和元年9月発行(季刊)

発行/編集: 鎌倉市市民活動センター

<http://npo-kama.sakura.ne.jp/ce/index.html>

リレートーク No.12

こんな市民活動しています!

～海を見ているのが大好きな大人たちの集まり～



てらさき よう
寺崎 庸 さん

SURF90 鎌倉ライフセービングクラブ
副代表理事

<http://surf90kamakura.jp/>

www.facebook.com/SURF90Kamakura

リレートークとは: 鎌倉市で市民活動に取り組む人とその団体にスポットをあて、活動の様子を紹介するコーナーです。鎌倉らしい活動をされている方、地道にコツコツと頑張っておられる方がお近くにいらっしゃいましたら、リレーの輪に加わっていただきたいと思ひます。是非、お知らせください。

SURF90(サーフキュージュウ)鎌倉ライフセービングクラブは七里ヶ浜海岸にて活動しているボランティア団体です。最も重要となる活動が夏期(7、8月)毎週日曜の海浜パトロール、つまりライフセービング活動となります。

「海水浴場ではない七里ヶ浜で、なぜライフセービング活動を?」と思われる方がいらっしゃるかもしれません。実はSURF90ライフセービングの活動というのは設立当初から「遊泳に向かず、海水浴場ではないが、多くの人に利用されており、安全管理を必要とする海浜が対象」となっています。

東に稲村ヶ崎、西に江ノ島と富士山を望む七里ヶ浜の海岸は江ノ電の七里ヶ浜駅からも近く、広い駐車場もあるということでアクセスも良く(そのため混雑による電車遅延、交通渋滞もありますが…)、年中通して多くの方が訪れます。その中でも特に夏の時期はサーファーの人数も増え、地元の方々をはじめ、そうでない方々も水遊び・水遊び・日光浴に訪れます。

そういった中で、私たちは七里ヶ浜を訪れた皆さんが楽しい思い出だけを持ち帰って頂けるよう、危険がないか、困っている人がいないか、皆さんを「見守る」存在でありたいと思っています。何か起きた際にはこれまでに培った知識と技術をフル活用し、全力で取り組みますが、そうでない時は訪れる皆さんと同じように海を楽しんでいます「見守りながら」。

そんな海が好きな私たち、そのメンバーのほとんどが社会人で、職種も背景も住所も様々です。ここ数年はサーファー、海で泳ぐことが好きなスイマー、トライアスリートの入会が目立っています。

そして、私たちの活動は夏だけではありません。体力および救助技術向上のためのトレーニングはもちろん、サーフィンやトライアスロンの大会におけるライフガード、日本赤十字社の水上安全法講習会を主催し、水辺の安全をはかる啓発活動なども行っています。ライフセービングがもっと皆さんにとって身近な存在になれるように…。



梅雨が明けた途端の猛暑の中、今年も高校生たちが頑張ってくれました。台風の影響などでやむなく中止となった活動もありましたが、のべ105名の高校生が活動に参加してくれました。ボランティアを受入れてくださった団体の皆さん、参加した学生の皆さんの声の一部をここでご紹介します。今回の体験が一人一人の興味の幅を広げたり、今後の進路を考える良い機会になったのではないのでしょうか。そして将来の市民活動の担い手としての成長を期待しています。



鎌倉広町の森市民の会

<団体の声>

暑い中、屋外での作業にもかかわらず、明るく笑顔でお疲れさまでした。平日の活動は年配者が多いので、若い人がいてくれるだけで活動に活気が生まれます。広町の森では無農薬で野菜作りをしているので、他ではできない体験ができたのではないかと思います。会としては、地元の中学生の体験学習を年に数回受入れています。できれば高校の部活動と連携して継続的なおつきあいができるといいですね。企業や大学の地域貢献・社会貢献活動や他の市民活動団体との協働も積極的に取り組んでいきたいと考えています。

(西田さん)

<学生の声>

いつも見ている鎌倉とは違う新たな鎌倉の景色を知ることができて楽しかったです。鎌倉の中にこんなにも広大で自然豊かなところがあるのだと驚きました。広町の森のような街に近く自然と触れ合える場所をもっと作っていききたいと感じました。また、畑でさまざまな作業ができました。以前から農業に興味がありましたが家は農業とは無縁なので貴重な体験でした。畑の会に参加できて本当に良かったです。また機会があれば広町の森へ行って色々なボランティア体験をしたいと思いました。

(鎌倉女学院 Tさん)



湘南・省エネネットワーク

<団体の声>

高校生の環境についての強い関心や真摯な姿勢、真摯な受講態度から率直な感想を述べられたことに改めて感銘を受けました。

ボランティアをきっかけに大学や未来の仕事に役立てたいとのこと、少しでもそのお役に立てれば幸いです。

(前島さん)



<学生の声>

電気自動車は公害対策には優れているが、環境対策の点からはまだ改善が必要という話が一番印象に残りました。環境について、今まで断片的にしか知らなかったことも教えてくださり、ためになる講義でした。今日学んだことをこれからの人生に役立てていきたいと思いました。

(北鎌倉女子学園 Kさん)

鎌倉に生息している野生生物のことや鎌倉市が行っていること等を帰って家族に話したところ大盛り上がりでした！やはり自分が生まれ育った街には自然があふれ綺麗であってほしいので、私たち市民が率先して守っていく必要があると強く感じました。

(清泉女学院 Iさん)

鎌倉水泳協会

<団体の声>

水泳大会のお手伝いをお願いしました。選手のタイムの計測とパソコン入力の手伝いの仕事をさせていただいたのですが、ボランティアというより、大会役員のようにきちんとやってくださいました。ストップウォッチでの計測は簡単なレクチャーですぐ覚えてくれたし、パソコン入力の手伝いも、一を教えると十わかる、というくらいのレベルの高さ。何の目的でやっているか、ということもよく理解してくれていました。どの学生さんも余計なおしゃべりをする事もなく、まじめに取り組んでくださって本当に助かりました。大会も盛り上がりました。

(中野さん)



<学生の声>

周りの方がとても優しくやるべきことを教えてください、気持ちよくボランティアをさせて頂くことができました。

今度ボランティア活動をする時には決められた自分のやるべき仕事以外にも周囲をよく見て手伝えることが少しでもあったら自ら進んで手伝いをできるようになりたいです。

お昼のお弁当まで支給してくださりありがとうございました。来年は受験生なのでボランティアが出来ないかもしれませんが、また機会があれば参加させて頂きたいです。ありがとうございました。

(頌栄女子学院 Nさん)

玉縄城址まちづくり会議

<団体の声>

高校生ボランティアの皆様をお迎えして、文化委員会の市民学芸員も環境委員会の皆さんも大変良い一時を過ごせました。ありがとうございました。

(荒井さん)



<学生の声>

午前は森の中で草刈り、木イチゴの実を見られなかったのは残念でしたので、今度は秋に参加したいと思いました。午後は歴史的な道具や地理を教えていただき、知らなかったことがわかってとても楽しかったです。

(北鎌倉女子学園 Nさん)

学校の授業では学べない日本史を勉強することができました。鎌倉の有名な観光地だけでなく、玉縄にも歴史を感じられる場所があるということをもっと多くの観光客に知ってもらいたいと思いました。

(北鎌倉女子学園 Iさん)

団体の皆さんには、ボランティアの受入れにご協力いただき、誠にありがとうございました。
今回のボランティア体験を11月のフェスティバルで高校生に語ってもらう予定です。お楽しみに！

<ご協力いただいた団体名>

サーフ90 鎌倉セービングクラブ/鎌倉広町の森市民の会/玉縄城址まちづくり会議/若宮町内会
湘南・省エネネットワーク/鎌倉歩け歩け協会/鎌倉常盤山の会/地球の楽校
鎌倉カルチャー&スポーツミット/馬のいる街プロジェクト/繋ぐ〜鎌倉〜/鎌倉水泳協会

センターからのお知らせ

登録団体懇話会

令和元年、第1回登録団体懇話会が8/31((土)たまなわ交流センターにて行われ、24団体39名の参加がありました。

- 新しい登録団体の紹介
- 「つながる鎌倉条例」アンケートの協力依頼
- 「かまくら市民活動フェスティバル」
- センターホームページのリニューアルについての報告がありました。

「オルフィス」勉強会

速い！ 安い！ 上手い！ オルフィス！

簡単なコピー、印刷から小冊子の作成まで、便利な機能を覚えると団体のチラシ印刷や資料作成のスピードと作業効率がグングンあがること請け合いです。実際に印刷機を動かしながら練習しますので、サンプルをご持参いただいても結構です。

- 日 時：10/9 (水) 15 (火) 17:30~19:30
- 会 場：NPOセンター鎌倉 1階
- 参加費：無料
- 定 員：各回 10名程度
- 申込・問合せ：NPOセンター鎌倉まで

写真コンテスト作品募集中！

SDGsにつながる行動のきっかけをつくる写真作品を募集しています。優秀作品は、市民活動フェスティバルの会場で展示・表彰いたします。

- 応募締切 9月末日
- 応募方法 作品はデジタルデータで納品できるもの。詳細は以下のSDGs活動支援センターのホームページ参照
<http://sdgs.or.jp/2019/08/21/sdgsphotocon/>

新規登録団体のご紹介

(令和元年8月末日現在)

☆ 湘南鎌倉腎移植家族会

湘南鎌倉総合病院で腎移植をした患者と他の病院で腎移植をして通院している患者と家族による会です。腎臓病や臓器移植、臓器提供についての講演会や勉強会も開催し、一般の方の理解を広め、腎臓病になる患者を一人でも減らしたい、という思いで活動していきます。

☆ 繋ぐ～鎌倉～

鎌倉の手と手を繋ぐきっかけになれば...。そう願って運営致しております。ボランティアとは、心の栄養。金銭とは無縁の世界での奉仕は、生きていくのに必要な時間です。手を取る方、取られる方、両方がしあわせになれる時間づくりに貢献したいと思えます。

☆ 一般社団法人鎌倉市ラグビーフットボール協会

ラグビーフットボールの普及振興、市民の健康の増進、スポーツマンシップの育成に努めます。具体的には、大会・試合の企画、主催、技術指導、スポーツ施設やその関連施設の設置及び管理運営、ラグビーフットボールに関する講演、スポーツ愛好者の交流支援活動を行っています。

☆ 公益社団法人鎌倉市観光協会

行事・イベントの運営や情報発信、他地域との観光連携を通じ、鎌倉における観光振興、観光客の受け入れ態勢の整備等に取り組んでいます。外国人来訪者の増加に対応すべく、多言語による観光案内の強化等のサービスにも注力しています。



編集後記：夏の高校生ボランティア体験学習は、昨年をはるかに上回るお申込みをいただき大盛況に終えることができました。ありがとうございます。高校生のボランティア意識の高さ、そして実際現場に立ち合わせていただいたときの真剣な眼差しと、まっすぐな姿勢に感心し、高校生から学ばせていただくことも多く、初心を忘れてはいけないと感じさせていただきました。(H.F)

NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町 18-10
TEL: 0467-60-4555
FAX: 0467-61-3928
E-mail: npo@chive.ocn.ne.jp

NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台 1-2-25
(たまなわ交流センター1階)
TEL/FAX: 0467-42-0345
E-mail: npo2@abelia.ocn.ne.jp

令和元年9月1日現在 **利用登録団体数：384団体**

※ 利用登録団体の登録内容(連絡先・代表者・活動内容等)に変更があった場合は、速やかにお知らせください。